

PROGRAM NOTE

1990

近藤譲：横浜

2つのヴァイオリン、バス・フルート、ピアノのための

Yokohama

for 2 Violin, Bass-Flute, Piano

2つのヴァイオリン、バス・フルートとピアノという変則的な編成の四重奏のための《横浜》では、2つのヴァイオリンのそれぞれに、はっきり異なった役割が与えられている。即ち、一方は、ほぼ常に非常に高い音域を奏し続けるのに対して、もう一方は、主として中音域の重音が宛がわれている。

この作品は、横浜市からの委嘱で、1990年3月に作曲され、同30日に横浜市教育文化ホールで開かれた私の作品特集演奏会で、ムジカ・プラクティカ・アンサンブルの演奏で初演された。

近藤譲

初演：1990年3月（横浜）

初演者：ムジカ・プラクティカ

委嘱：横浜市

出版：University of York Music Press (UK)

録音：ALCD-36

演奏時間：11分